

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

令和7年3月、川井地域の人口は13,941人、高齢者は3,892人、高齢化率27.92%となっております。区域の大半は市街化調整区域で、自然土地利用が多く緑に恵まれています。住民行事等で地域住民の交流は継続しています。今後は地域特性を踏まえて、地域課題を専門的な視点でとらえて地域のテーマ第5期川井地区地区別計画「みんなが、地元でつながり支えあう心豊かな町かわい」にむけて業務運営していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	地域の多様な問題に対して様々な担い手に参加できる、ボランティア交流会を開催していく。 誰もが担い手であり、支えてであることの地域共有と、講習会等で認知症啓発、障害理解講座を継続開催を行う。
☐	■	介護予防への住民参加を促し、健康寿命を延ばす取り組みを行う。（保健師による介護予防事業、自治会への出張講座） 介護保険に頼らない、地域インフォーマルサービス連携強化継続。（地域ケア会議・ボランティア交流会・移動販売）
☐	■	エリア内の学校、介護担い手世代である中学校PTAへ定期的な講座を開催する。（認知症講座・ガイドボランティア講座・車いす講座・子供支援会議）
☐	■	すべての住民層が孤立をせず、情報を得ることができ支援者につながるができる。（学校での福祉教育・相談窓口周知・ケアマネ連絡会・医療連携・SOSネットワーク協賛店）
☐	■	行政、区社会福祉協議会と、地域情報の共有を行い、地域福祉保健計画に沿った自主事業を年間を通して企画運営を行う。 連合自治会、地区社会福祉協議会との共催事業を行う（ポッチャ大会・健康ウォーキング・認知症講座）

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

事業目的として急速に進む高齢化や地域課題に対し、住民が孤立せず安心して暮らせる支え合いのまちづくりを推進することにあります。学校での福祉教育を通じて、若い世代と地域住民の交流が深まりました。「かわいぼオレンジ」の取組、小中学校・自治会での認知症サポーター養成講座の実施により、地域全体での福祉理解と見守り体制が強化されました。介護者同士交流の場「あさひの向日葵」の開始や、「あおぞらガーデン」での認知症当事者とボランティアの交流が始まっています。終活や詐欺防止に関する講座を継続的に開催し、高齢者が安心して暮らせるための情報提供と相談体制が整えられました。ガイドボランティア講座などの実施により、新たな活動者の発掘と専門性の向上が図られました。住民と専門職が互いの顔が見える関係を築き、地域全体で支え合う「心豊かな町かわい」の実現に向けて着実な歩みが見られました。「地域の多様な糸を丁寧に編み合わせることで、誰一人取り残さない強くて温かいセーフティネットを形にできるよう準備が進みました。

☐ 区からのコメント

・介護事業所や医療機関等の支援者と連携が十分に図れ、支援を必要としている方に対して、タイムリーかつ適切な支援ができています。また、地域支援者や地域の関係機関とも顔が見える関係が築け、地域の声から様々な事業展開につながっています。引き続き、子どもから高齢者まで地域に住む方々から頼られる、相談しやすい地域ケアプラザとして事業の展開を期待しています。

・高齢・障害・子ども、それぞれの分野に関する事業が幅広く行われていると思います。地域の特徴を踏まえながら、今後も引き続き住民との顔が見える関係性を積極的に築いていってほしいと考えます。

また、引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

令和7年度 横浜市川井地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	職員の言動を含め、利用者等また他の事業者からの不信を招く事がないよう、公正・中立性を持って対応します。また、事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内します。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準を明示しています。正確な動作を行う事を徹底するとともに、研修等も実施します。また、個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施していきます。個人情報保護チェックリストを用い年1回以上はセルフチェックを行い注意喚起していきます。
実績	事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内し、公正・中立性を持って対応しました。	事業所内で事故防止、個人情報保護事故防止研修を1回/年実施しました。個人情報保護チェックリストを用い年1回セルフチェックを行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮した事業ができた。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師 1名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 1名	管理者 1名 介護支援専門員 4名(常勤兼務1名 常勤専従3名)
契約者数	115名	129名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・ご利用者の意向を伺いながら、多様化するご利用者ニーズに応えていけるデイサービスを構築していきます。 ・機能訓練プログラムの拡充を図り、身体機能の維持、向上に努めます。	・家族会等を通じてご家族と顔の見える関係性を築き、ご家庭で抱える問題を共有し、介護負担の軽減に繋がります。 ・個々のご利用者特性を把握し、可能性を引き出せるケアを実践します。	

実施体制	【実施日数】 364日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 42名	【実施日数】 364日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 食費850円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用600円/30分	【その他料金】 食費850円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用800円/30分	【その他料金】
	管理者 1名 介護職員 18名 生活相談員 5名 その他 10名 看護職員(機能訓練指導員兼務) 5名	管理者 1名 介護職員 9名 生活相談員 4名 機能訓練指導員(看護職員兼務) 5名	
契約者数等	【延べ利用者数】11206名 【契約者数】142名	【延べ利用者数】3033名 【契約者数】27名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,714,433	719,340	19,433,773	19,046,815	386,958	横浜市より
内 受領額	18,714,433	719,340	19,433,773	19,433,773	0	
内 戻入額				△ 386,958	386,958	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	258,100	△ 258,100	
雑入	0	0	0	19,540	△ 19,540	
内 印刷代	0		0	8,980	△ 8,980	
内 自動販売機手数料	0		0	10,560	△ 10,560	
内 その他	0		0	0	0	
その他	7,338,726		7,338,726	0	7,338,726	
収入合計	26,053,159	719,340	26,772,499	19,324,455	7,448,044	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,837,289	437,000	17,274,289	13,780,651	3,493,638	法人本部経費なし
内 本俸	11,086,862	437,000	11,523,862	9,849,760	1,674,102	
内 社会保険料	1,900,000		1,900,000	1,735,497	164,503	
内 手当計	3,718,427		3,718,427	2,091,117	1,627,310	賞与・役職手当・通勤手当
内 健康診断費	6,000		6,000	2,053	3,947	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	126,000		126,000	102,224	23,776	
内 その他	0		0	0	0	
事務費	1,964,305	0	1,964,305	1,286,142	678,163	法人本部経費なし
内 旅費	20,000		20,000	24,451	△ 4,451	
内 消耗品費	311,745		311,745	205,320	106,425	
内 会議諸い費	25,000		25,000	16,681	8,319	
内 印刷製本費	120,000		120,000	97,266	22,734	
内 通信費	250,000		250,000	254,888	△ 4,888	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
内 内 その他	0		0	0	0	
内 備品購入費	200,000		200,000	196,020	3,980	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	16,000		16,000	17,871	△ 1,871	
内 職員等研修費	10,000		10,000	1,875	8,125	
内 振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
内 リース料	200,000		200,000	134,803	65,197	
内 手数料	0		0	0	0	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費なし
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 その他	800,000		800,000	326,407	473,593	
事業費	550,000	0	550,000	432,419	117,581	法人本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	550,000		550,000	432,419	117,581	
内 その他	0		0	0	0	
管理費	6,227,565	0	6,227,565	7,340,714	△ 1,113,149	法人本部経費なし
内 光熱水費	2,151,565		2,151,565	3,107,631	△ 956,066	
内 清掃費	2,000,000		2,000,000	1,974,774	25,226	
内 機械整備費	76,000		76,000	64,237	11,763	
内 設備保全費	1,400,000	0	1,400,000	1,481,332	△ 81,332	
内 空調衛生設備保守	740,000		740,000	824,369	△ 84,369	
内 消防設備保守	50,000		50,000	53,531	△ 3,531	
内 電気設備保守	433,000		433,000	438,951	△ 5,951	
内 害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	19,466	534	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	157,000		157,000	145,015	11,985	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	600,000		600,000	712,740	△ 112,740	
修繕費	474,000	282,340	756,340	753,382	2,958	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0		0	0	0	法人本部経費なし
内	0		0	0	0	
支出合計	26,053,159	719,340	26,772,499	23,593,308	3,179,191	
差引	0	0	0	△ 4,268,853	4,268,853	

自主事業費 収入	0	0	0	258,100	△ 258,100	
自主事業費 支出	550,000	0	550,000	432,419	117,581	
自主事業 収支	△ 550,000	0	△ 550,000	△ 174,319	△ 375,681	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	--------	----------	----------------------

令和7年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】		24,875,605	300,000	25,175,605	24,236,549	939,056	横浜市より
内 訳	受領額	24,875,605	300,000	25,175,605	25,175,605	0	
	戻入額				△ 939,056	939,056	
指定管理料【介護予防】		154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】		200,000	0	200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】		5,827,229	48,000	5,875,229	5,875,229	0	横浜市より
内 訳	受領額	5,827,229	48,000	5,875,229	5,875,229	0	
	戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】				0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】				0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】				0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】				0	0	0	
雑入		0	0	0	16,560	△ 16,560	
内 訳	印刷代			0	0	0	
	自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
	その他			0	6,000	△ 6,000	受入実習費謝礼
その他				0		0	
収入合計		31,056,834	348,000	31,404,834	30,482,338	922,496	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		27,436,776	348,000	27,786,776	21,393,737	6,393,039	法人本部経費なし
内 訳	本俸	16,687,176	348,000	17,035,176	12,207,789	4,827,387	
	社会保険料	3,380,000		3,380,000	2,996,573	383,427	
	手当計	6,855,000		6,855,097	5,815,097	1,039,903	賞与・役職手当・通勤手当
	健康診断費	16,600		16,600	11,427	5,173	
	勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
	退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	362,851	137,149	
	その他	0		0	0	0	
事務費		700,000	0	700,000	871,868	△ 171,868	法人本部経費なし
内 訳	旅費	130,000		130,000	91,398	38,602	
	消耗品費	82,440		82,440	40,414	42,026	
	会議ठी費	10,000		10,000	0	10,000	
	印刷製本費	57,000		57,000	52,374	4,626	
	通信費	170,000		170,000	178,196	△ 8,196	
	使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
	自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
	その他	0		0	0	0	
	備品購入費	0		0	0	0	
	図書購入費	0		0	0	0	
	施設賠償責任保険	15,000		15,000	17,870	△ 2,870	
	職員等研修費	20,000		20,000	3,750	16,250	
	振込手数料	0		0	0	0	
	リース料	105,000		105,000	30,471	74,529	
	手数料	0		0	0	0	
	地域協力費	0		0	0	0	
	公租公課	0	0	0	0	0	
	事業所税	0		0		0	
	内消費税	0		0		0	
	訳印紙税	0		0		0	
	その他	0		0		0	
	その他	100,000		100,000	446,835	△ 346,835	
事業費		1,234,000	0	1,234,000	835,004	398,996	法人本部経費なし
内 訳	協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	11,530	38,470	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	7,474	192,526	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	
	その他	0		0		0	
管理費		1,558,058	0	1,558,058	1,937,726	△ 379,668	法人本部経費なし
内 訳	光熱水費	422,058		422,058	826,079	△ 404,021	
	清掃費	479,000		479,000	524,939	△ 45,939	
	機械警備費	29,000		29,000	17,075	11,925	
	設備保全費	488,000	0	488,000	488,158	△ 158	
	空調衛生設備保守	197,000		197,000	219,135	△ 22,135	
	消防設備保守	13,000		13,000	14,229	△ 1,229	
	電気設備保守	230,000		230,000	116,681	113,319	
	害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	5,174	826	
	駐車場設備保全費	0		0	0	0	
	その他保全費	42,000		42,000	132,939	△ 90,939	
	共益費	0		0	0	0	
	その他	140,000		140,000	81,475	58,525	
	修繕費	126,000		126,000	125,213	787	法人本部経費なし
その他		0	0	0	0	0	法人本部経費なし
内 訳		0		0	0	0	
支出合計		31,056,834	348,000	31,404,834	25,163,548	6,241,286	
差引		0	0	0	5,318,790	△ 5,318,790	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	604,000	0	604,000	373,004	230,996
自主事業 収支	△ 604,000	0	△ 604,000	△ 373,004	△ 230,996

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市川井地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,167	3,323	844	4,427	4,029	397	32,343	32,639	-296	107,378	115,460	-8,081	11,931	9,387	2,544	51,228	51,321	-93
	その他	0	0	0	0	108	-108	0	151	-151	900	4,053	-3,153	100	449	-349	333	1,495	-1,162
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0
	補助金収入	0		0	0	108	-108	0	150	-150	0	3,294	-3,294	0	365	-365		1,139	-1,139
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他	0		0	0		0		1	-1	900	759	141	100	84	16	333	356	-23
	収入合計(A)	4,167	3,323	844	4,427	4,137	289	32,343	32,790	-447	108,278	119,512	-11,234	12,031	9,836	2,195	51,561	52,816	-1,255
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	23,471	23,061	410	83,561	86,354	-2,793	9,285	9,595	-310	39,791	41,122	-1,331
	事務費	71	56	15	94	72	23	1,391	1,687	-297	6,116	6,415	-299	680	522	158	2,912	3,470	-558
	事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,379	12,013	-634	1,264	1,418	-154	5,419	5,282	137
	管理費	0	0	0	0	0	0	822	562	260	6,790	7,175	-385	754	797	-43	3,233	3,417	-184
	その他	2,670	3,177	-507	3,318	4,065	-747	0	7,426	-7,426	0	4,607	-4,607	0	406	-406	0	1,741	-1,741
	利用者負担軽減額			0			0			0		0	0		0	0	0	0	0
	消費税			0			0			0		0	0		0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	2,670	2,282	388	3,318	2,976	343			0		0	0		0	0	0	0	0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0		2,898	-2,898		322	-322	0	1,380	-1,380
	繰入金支出	0	896	-896	0	997	-997	0	6,950	-6,950		950	-950		0	0	0	0	0
	その他	0		0	0	92	-92	0	476	-476		760	-760		84	-84	0	362	-362
	支出合計(B)	2,741	3,233	-492	3,413	4,136	-724	25,684	32,737	-7,053	107,846	116,564	-8,718	11,983	12,739	-756	51,355	55,032	-3,677
収支 (A)－(B)		1,425	89	1,336	1,014	1	1,013	6,659	53	6,606	432	2,948	-2,516	48	-2,903	2,951	206	-2,216	2,422

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	Let's お習字	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学校や学年の違う子ども達の交流を通して、地域の中での繋がりを作る。また集中力とあいさつを身につける。	4:子ども・青少年		基本的な筆運びの練習 ・1カ月に1枚お手本を講師に用意していた だき、その字を練習する ・かわい文化祭や川井キャンパスで展示する ・毎月第2・4金曜日	21	0	339	0
2	小学生 まが玉づくり	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の余暇支援活動 小学生を対象に考古学とはどんなものなのか、遺跡から出土品を活用した体験学習を行う。	4:子ども・青少年		まが玉とは何？まが玉の歴史を学び、まが玉づくりを石から作成する体験学習。 ・実施日:8/19	1	0	20	0
3	上川井ふれあい保育		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内幼稚園の園庭開放日に地域交流職員がローテーションで顔の見える関係性を構築しながらケアプラザの余暇事業情報の周知を兼ね訪問する。	3:養育者及び乳幼児		親子交流を実施。 ・実施日:毎月1回水曜日(1月休み)	11	0	79	0
4	親子DEリトミック		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・未就園児を対象に親子のコミュニケーションを深め社会性、協調性を身につける ・保護者の仲間づくりの場とし、母親のストレス発散と運動不足解消を図る	3:養育者及び乳幼児		音楽に合わせて親子でリトミック体操をおこなったり、絵本の読み聞かせをおこなったり、楽器にふれあう。 ・毎月第3金曜日(8.2月休)	10	0	82	0
5	ミラクルヒップホップ		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①孤立した子育てになりがちな母や子どもたちが、交流を持てるような場を提供する ②子どもたちに人気のあるダンスの講座を開催することで、ケアプラザが身近な施設であることを周知する。	4:子ども・青少年		・およそ半期で1曲を完成させる ・半期に1回程度デイスービスでの披露と家族発表会を行う ・1部:3歳～未就学児、2部:小学生対象 ・毎月第2、第4金曜日	33	0	528	0
6	けあぶら音楽会	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	セミプロ以上で活躍されている音楽好きな障害や疾病のある方の自己表現の場の提供。併せて当事者の障害や疾病について参加者に語ってもらい、障害・疾病理解と地域交流を図る	2:障害児・者		演奏会の提供。障害や疾病について、ご本人ないしご家族から語っていただく。みんなで歌おうなどを通して、会場一体感となって当事者との親睦を図る。 ・毎月1回(3回休)	9	0	205	0
7	ケアブラサマーフェス	R6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内県立高校生の自主性の尊重。併せて演奏を通した多世代交流の場の提供。タイトルも旭高高校生が考案。生徒の自主性を尊重し地域交流を深める	4:子ども・青少年		旭高現役の軽音楽部生徒からの持ち込み企画支援。CPIは会場貸し・広報・集客のみで会場設営・機材搬出入等は生徒が実施。 実施日:8/21	1	0	29	0
8	おやじFES	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニア男性の地域デビューを促すために、近隣区で活躍される男性のみの元気な演奏を通して川井地区のシニア男性陣を元気づける	1:高齢者		神奈川区で活動されるシニア男性だけで構成された「ウカレしおやじーズ」の演奏を通して川井地区の同世代男性が参加しやすい音楽環境を提供する。 実施日:8/24	1	0	30	0
9	ビリーブ	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の一般高校と支援学校の生徒同士の放課後交流を通して他者理解を深める	2:障害児・者		各メンバーが考案したレクリエーションを提供しながら同世代交流を図る。 実施日:7/7・11/11・12/15	3	0	42	0
10	ピアノで歌おう	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ピアノの伴奏で大きな声で歌うことにより、ストレスが発散でき、脳の活性化、健康増進に役立てる②他の人と歌を通じて交流することにより地域のつながりを図る ③認知症や車いす使用になったとしても参加できる事業を目指す	1:高齢者		・お口の体操後その月にあった曲を選択し参加者はその曲を講師のピアノの伴奏に合わせ自分の歌集を見ながら歌う 実施日:毎月第3木曜日(2回休)	10	0	251	0
11	川井小3年福祉教育		7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		ケアプラザデイスービス見学やケアプラザのお仕事について全部署職員が一丸となって自身の職務について紹介する。別日に車いす誘導体験を通して障害者理解を推進する。 実施日:9/17・12/23	2	0	97	0
12	川井小5年福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		聴覚障害を理解する銅材の提供。 市立豊特別支援学校教諭を招いての講演会。 実施日:9/16	1	0	58	0
13	川井小6年福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		認知症サポーター養成講座を通して高齢者理解を推進する。講師は包括職員を中心に提供。 開催日:9/26	1	0	45	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児		
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者		
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他				

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
14	上川井小福祉教育	R7	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		小学2年生に向けた「けあぶらざってなあに」とデイサービス・ケアプラザ見学 実施日:10/7	1	0	21	0
15	都岡小1-2年福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		地域の方との交流事業として「昔遊び」を1部1年生・2部2年生で2回開催 実施日:12/8	2	0	110	0
16	都岡小3ー4年福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害有無にかかわらず、他者理解の心を育んでもらう。自らの声掛けひとつで活動の幅が広がる人たちがいることを知り、共生について体験を通して学ぶ	4:子ども・青少年		障害者との交流事業として「ボッチャ」を1部・3年生・2部4年生で開催 実施日:12/9	2	0	118	0
17	都岡中福祉体験会	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	生活福祉委員会に向け、当事者を同行しての福祉体験交流を通して、障害のある方との接し方や他者理解を深める機会を提供する。	4:子ども・青少年		今年度は、車いす介助方法に加え、白杖での誘導体験を加えて実施する。 実施日:8/25	1	0	25	0
18	都岡中成人が「休」う講座	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	中学校成人保健委員会の要請により、ケアプラザ(以下CP)やCPIに集う障害者について学び、川井地区に住まう障害者に寄り添うためにガイドボランティア講座を通して障害者理解を目指す。	5:地域		2年目となる今年度は、CPと地域の障害者特性を知ったPTAIに向けてより実践に即せるガイドボランティア講座を通して当事者への声掛けなど一歩すすんだ支援を展開できるようにする。 実施日:9/26	1	0	19	0
19	学習サロン	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	課題を抱えたこどもたちの居場所づくり。学習支援を中心とした地域の小中学生の交流、地域の中で子どもを支えるボランティア活動の場づくり、多世代交流を支える。また互いに学びあえる支援システムの構築。	4:子ども・青少年		持参したドリルや学習プリントの教材を旭高生・地域ボランティアの指導で行う。個別に卓上ボードを用いて指導する。 ・毎月第3・第4水曜日放課後実施	19	0	312	0
20	川井健康ウォーキング	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画第4期ないし、第5期計画にも掲げられる事業の後方支援。	1:高齢者	2, 5	川井地区別計画B「健康づくり」に基づくウォーキングプランの推進委員向け情報提供から下見、実施までの後方支援に従事する。 実施日:2/21	1	0	27	0
21	散歩の会	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・一人で出歩くことが億劫な方によりそい共に歩く機会を提供する。 ・運動不足の解消・参加者同士の交流の促進に期待する。	1:高齢者		散歩から季節の移ろいを感じながら、高齢者は一人では行きにくい工場見学を組み込んで開催。 実施日:12/5	1	0	14	0
22	菜園隊	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方とともに「野菜を育てる」活動を通して①土に触れる場の提供 ②多世代交流 ③野菜の栄養を通した食育支援 ④農業ボランティアの活動の場の提供を図る	5:地域		4-6月 夏野菜種蒔き・苗植え・じゃがいも掘り 7-9月 夏野菜収穫・9-10月 冬野菜種まき・苗植え11-3月 冬野菜収穫 ・毎週火曜日	45	0	133	0
23	かわい文化祭	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用登録団体の文化活動の展示発表会の場を提供する。	5:地域		貸館利用団体の活動時の成果物の展示、体験会の提供。 ・実施日:3/14・3/15	1	0	54	0
24	登録団体説明会	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	全ての貸館登録団体に向けた年に一度の説明会の実施。併せて全員共通のルール説明を提供する。	5:地域		ケアプラザ利用に関する貸館使用ルールの再確認及び、新しい追加ルール等の説明をおこなう。また参加者同士の情報提供の場として活動団体紹介等を適宜行う。 ・実施日:4/12	1	0	43	0
25	ケアプラザウインターフェス	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館登録団体による活動発表の場を提供し、団体間相互の交流を図り、ケアプラザを身近に感じてもらうきっかけとする。	5:地域		貸館利用登録団体の活動発表会。 ・実施日:2/21	1	0	124	0
26	地域食堂	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内高齢系入所施設連携で提供される地域のだれもが参加できる食事会を通して、多世代交流を図る。またエリア内入所施設連携を促進する。	5:地域		さくら苑が中心となって施設提供の食事会を企画準備する。CPは会場貸しと広報・集客を担い、当日は会場内フォローで対応。 ・実施日:8/23	1	0	27	0
27	あおぞらガーデン	R6	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	庭作りを通じて地域ボランティアと認知症のデイサービス利用者との交流を図り、誰もが役割を持って地域に参加できる場を作る。	5:地域		道路沿いのケアプラザ用地での庭作り、花植え、草取りを行う。	18	0	118	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
28	Jrボラ向け白杖体験会	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	川井地区民児協力。併せて地域の小学生に向けた福祉体験を学校の隔てなく実施し参加児童同士の交流をふかめながら他者理解を深める一端を担う	4:子ども・青少年		地域CO所有の白杖10本と、不足分は区社協から借用し、当事者を招いて実際に誘導体験を通して、全盲だけではなく弱視者の困りごとに寄り添えるようにする。 実施日:9/28	1	0	18	0
29	ENDノート	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	旭区版エンディングノートの周知と、高齢者の権利擁護につなげる。	5:地域		①「成年後見制度と家族信託」 ②「相続や遺言」 ③「プロから学ぶスッキリ片付け術」 実施日:①6/3②6/17③10/10	3	0	60	0
30	チームオレンジ 映画上映会&認サボ(地域向)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症関連の映画上映会を実施し、家族の認知症の向き合い方を共有する。 チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5:地域		「幸せな時間」上映会及び認サボ(地域向) 実施日:9/27	1	0	13	0
31	チームオレンジ 音楽会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症理解啓発を目的に、若年性認知症の演者による音楽会を企画。 チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5:地域		「Thanksライブ」 実施日:9/13	1	0	25	0
32	チームオンレジ 認知症家族講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	毎月実施している、「あさひの向日葵 介護者の集い」9月の回で、認知症家族講座を企画。主催:あさひの向日葵、協力:川井地域ケアプラザ。チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5:地域		「介護家族のあり方について考える」 講師:横浜ほうゆう病院・村山由子氏 実施日:9/4	1	0	21	0
33	チームオレンジ 書道講座	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	書道による脳の活性化と、昔学んだ書道を思い出す回想法を取り入れ、脳トレ講座として企画。これを機会に書道を趣味の一つに取り入れてもらう。 チームオレンジアルツハイマー月間事業。	5:地域		「健康書道練習会」 実施日:9/16	1	0	13	0
34	チームオレンジ 認サボ(小学校)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症とはどのような病気なのか、どのように接したらよいかを学ぶ。 チームオレンジ事業として実施。	4:子ども・青少年		①川井小学校認知症サポーター養成講座 ②都岡小学校認知症サポーター養成講座 実施日:①9/25 ②12/1	2	0	180	0
35	消費者被害防止講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の消費者被害防止の普及啓発	5:地域	1,4	① 防犯グッズ ②ネットトラブルとデジタル終活 実施日:①11/6 ②11/22	2	0	19	0
36	GOGO川井	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域にお住いの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1:高齢者	5	①4/18(運動)②5/16(フレイル)③5/30(口腔) ④6/20(運動)⑤7/18(フレイル)⑥8/29(運動) ⑦9/19(栄養)⑧10/17(体力測定)⑨10/31(運動) ⑩11/21(口腔)⑪12/10(運動)⑫1/16(栄養) ⑬1/30(運動)⑭2/20(運動)	14	0	316	0
37	出張講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域サロンや自主サークルの主催者・参加者向けに運動やコグニサイズなどの内容を指導して頂き、参加者自身が持ち帰って自分たちで取り組めることを目的とする	1:高齢者	5	①下川井出張講座「体力チェック・フレイル予防講座」 ②吹上自治会出張講座「体力チェック・フレイル予防講座」 実施日:①6/28 ②7/6	2	0	41	0
38	出張講座(認サボ)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自治会町内会住民を対象に、認知症理解普及啓発活動を行う。	5:地域	1,6	吹上自治会館 実施日:10/5	1	0	22	0
39	出張講座(つきみ野東)	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	連合を脱退、自治会解散、ケアプラザから遠いマンション。現在理事会として運営しているコミュニティに対して、ケアプラザとの繋がりと住民主体の地域づくりのきっかけとなる講座を実施する。	5:地域	1	介護保険講座「介護は突然やってくる」 ～慌てないために今知っておきたいこと～ 実施日:6/8	1	0	13	0
40	協力医健康講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の健康・介護予防意識の向上につなげる。	5:地域	2,6	①「在宅医療とは」 ②「冬の病気」 実施日:①9/10 ②11/12	2	0	22	0
41	協力医ケアマネ懇談会	令和1年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医と地域で活動するケアマネージャーが、医療連携に関する課題、担当ケースの医療面での不安などを情報交換することにより、より良いネットワークづくりの場とする。また地域課題を抽出する場としても活用する。。	6:事業者	3,6	エリア内ケアマネジャーと協力医の懇談会 実施日:①4/23 ②10/22 ③1/14	3	0	17	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
42	3CP共催CM連絡会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	旭区で活動されているケアマネジャーのスキルアップを図ると共に関係機関の連携を促進する。	6:事業者	2,6	①「精神科医療機関との連携について」 ②「ヤングケアラーについて」 実施日:①6/24 ②10/1	3	0	68	0
43	協力医の講話	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気づくりステーション参加者の健康・介護予防意識の向上につなげる。	1:高齢者	5,6	①「带状疱疹ワクチン」②「熱中症」③「日焼け予防」④「ワクチンについて」⑤「認知症予防について」⑥「インフルエンザ感染予防について」 実施日:①6/25 ②8/27 ③9/24 ④11/26 ⑤1/28 ⑥3/25	6	0	60	0
44	いきいき美容教室	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	スキンケアやメイクなど化粧行為を通じて、フレイル予防の意識づけと介護予防の普及啓発を行う。	1:高齢者	5	ストレッチ・スキンケア・メイクアップ 実施日:6/13	1	0	13	0
45	認知症理解「あなたのそばで」	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症理解啓発の一環。「認知症の人、家族が孤立したために、自分が何を伝えられるか」を認知症関連事業の参加者に考えてもらい、思いをハートカードに記入。模造紙に貼っていく。	5:地域	1,4,6	R7年度チームオレンジ活動参加者対象 実施:6回	6	0	236	0
46	保活との懇親会・研修会	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	年度初めに顔合わせをし、日頃の自主事業等の活動の連携に繋げる。	5:地域	1	コグニサイズフォローアップの内容でなかなかわ健康財団健康運動指導士より説明を受け実践しスキルアップを図る。	1	0	17	0
47	みんなでまちづくり交流会	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアをしてみたい人と地域活動のマッチングの場へと発展させていく。	5:地域	2	①ボランティアについて参加者で話し合い ②ボランティア団体結成・打ち合わせ 実施日:5/25・11/17	2	0	16	0
48	シニアBP研修会	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	65歳以上のシニアボランティア活動者を増やし、身近なところで生きがいを持てる場を増やす	1:高齢者	1,6	シニアボランティアポイント研修会 実施日:①6/2 ②2/23	2	0	19	0
49	地区社協ポッチャ大会「川井地区第4期福祉保健計画」	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通して障がい者、子ども、高齢者との交流の場として位置づけられる。「川井地区第4期福祉保健計画」の健康寿命を延ばすことを目的として開催	5:地域	0,6	川井地区社協ポッチャ大会 開催 R8年1～2月を「交流月間」として、高齢施設利用者・障害者と地域ポッチャチームとの交流を地域ごとに進めた 実施日:7/13・2/15・2/19・2/27・3/5・3/8・3/21	7	0	248	0
50	上川井ポッチャ交流会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通じて上川井地区のポッチャチームと上川井地区の高齢者施設利用者との交流を図る	1:高齢者	2,6	ポッチャ交流会 ①3施設 ②4施設 ③小学生・施設参加 実施日:4/30・②7/2	2	0	48	0
51	川井ポッチャ交流会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通じて川井地区のポッチャチームと川井地区の高齢者施設利用者との交流を図る	1:高齢者	3,6	ポッチャ交流会 2施設から交流会に参加 川井デイサービス「ひだまり」 クオーレ横浜川井本町 実施日:6/15	3	0	50	0
52	新春 歌ひろば	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	回想法と参加型講座で、心身機能の活性化を図り認知症予防の普及啓発を行う。	1:高齢者	5	介護予防事業「新春 歌ひろば」 実施日:2/17	1	0	13	0
53	高校生ボランティア	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高校生が社会貢献活動を通じて自己成長や他者への理解を深める機会の場の提供、高齢化の進む福祉保健活動の新規担い手育成を推進する	4:子ども・青少年	5	交流事業として登録団体と一緒にデイサービスでクリスマス演奏会を開催。 実施日:12/21	1	0	38	0
54	かわいオレンジ	令和7年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	オレンジの花を基調とした花壇作り、まちの美化・緑化活動を誰もが参加できる活動として発展させていく。チームオレンジ事業として認知症に優しい街づくりをアピールすると共に、多世代の活動へと発展する予定。	1:高齢者	4	水道みち沿いの花壇の整備・花植え 道路の美化活動 実施日:11/30・12/3・12/9・3/2・3/16	5	0	20	0
55	ちょこボラ研修会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ちょこっとボランティアかわいのボランティア研修会。包丁研ぎを習得しボランティアのニーズに応えると共に、会員同志の交流を図る。	1:高齢者	1,6	あなたもできる！包丁研ぎ講座 実施日:11/15	1	0	16	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
56	きらくなたまり場	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	上川井老人会の交流の場にて、体操か何か参加者ができる事がないかケアプラザで依頼を受けた。ケアプラザの周知の機会を得ると共に高齢者の交流の機会を促進する。	1:高齢者		上川井きらくなたまり場 実施日:11/25	1	0	18	0
57	都岡老人部 出張講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	老人会より、体操など何か参加者が楽しめる事がないか依頼を受けた。ケアプラザの周知の機会を得ると共に高齢者の交流の機会を促進する。	1:高齢者		①都岡老人部後期誕生会「ケアプラザクイズ」 ②都岡老人会お花見の会 「消費者被害周知とフレイル予防ミニ講座」 実施日:①11/11 ②2/11	2	0	76	0